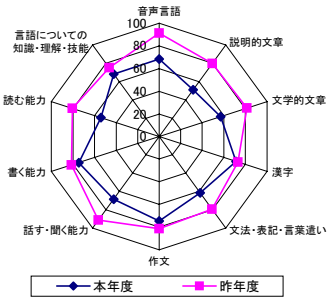


宇都宮市立瑞穂野中学校第2学年【国語】領域別／観点別正答率

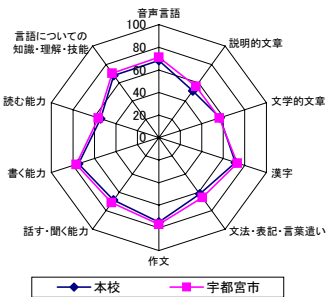
★本校の本年度と昨年度の状況

		本校	
		本年度	昨年度
領域別	音声言語	68.2	91.2
	説明的文章	51.1	79.6
	文学的文章	56.9	81.5
	漢字	71.2	73.1
	文法・表記・言葉遣い	61.6	79.0
	作文	74.7	81.5
観点別	話す・聞く能力	68.2	91.2
	書く能力	74.7	81.5
	読む能力	54.0	80.6
	言語についての知識・理解・技能	68.0	75.1



★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	68.2	71.1
	説明的文章	51.1	56.1
	文学的文章	56.9	56.4
	漢字	71.2	73.0
	文法・表記・言葉遣い	61.6	65.4
	作文	74.7	76.6
観点別	話す・聞く能力	68.2	71.1
	書く能力	74.7	76.6
	読む能力	54.0	56.2
	言語についての知識・理解・技能	68.0	70.5



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (68.2%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。特に話の趣旨の聞き取りの正答率が低い。	普段の授業の中で、姿勢やメモを取る習慣を身につけるようにするとい。また、自分の考えを他人にはっきりした声で伝える練習をするとい。
説明的文章 (51.1%)	平均正答率は市の平均より約5%低くなっている。文章の構成や展開をとらえる問題の正答率が低い。	説明的文章を読む時、構成や展開をとらえることが内容の理解にも役立つことを知らせ、自分で文章の構成や展開をおおまかにとらえる練習をするとい。
文学的文章 (56.9%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。登場人物の心情をとらえる問題の正答率が低い。	登場人物の心情をとらえながら、読み手の心情も豊かにしていくような指導を心がけたい。読み手の心情を豊かにしつつ、さらに深い読み取りを目指していくとい。
漢字 (71.2%)	平均正答率は昨年度とほぼ同じになっている。特に、中学1・2年の漢字の書き取りの正答率が低かった。	漢字の練習を授業の最初、または最後に取り入れ、確実な定着を目指したい。また授業だけでなく自分で自習ができるよう、漢字ノートを各自に工夫して作るとい。
文法・表記・言葉遣い (61.6%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。特に、対義語の正答率が高かった。	対義語や類義語については、教科書に指示されているものについて調べたりしながら、知っている言葉の数を増やしていくように努力していくとい。
作文 (74.7%)	平均正答率は市の平均よりとほぼ同じになっている。意見の記述の仕方がうまくできていない。	授業の中で、折に触れて自分の意見を簡潔にまとめて書く練習をするとい。また、副教材や入試問題を繰り返し体験して、作文になれるようにするとい。